
瀬戸市斎苑
残骨灰の取り扱いに関するアンケート調査
【調査結果報告書】

令和7年3月
瀬戸市

I. 調査の概要

1. 調査の目的

火葬の際にお骨上げ（収骨）された後に残されたお骨や灰等を「残骨灰」といいます。残骨灰は、環境衛生に配慮した後、供養地へ納骨して永代供養をおこない、亡くなられた方の尊厳を守り、礼節を大切にしています。一方、残骨灰に含まれる有価物（金・銀・プラチナ・パラジウム等）を抽出・売却して、火葬場の施設整備や運営などの財源として活用している自治体があります。全国的にそのような動きが広がりつつあり、愛知県では名古屋市や豊橋市が実施しています。

このため、瀬戸市も残骨灰から有価物を抽出・売却し、市の事業への財源として活用させていただけないか市民の皆様のご意見をお伺いするアンケート調査を実施しました。

2. 調査概要

- 調査対象：瀬戸市在住の18歳から79歳までの市民1000人を無作為抽出
- 調査期間：令和7年2月20日～3月21日
- 調査方法：郵送配布・回収
- 回収数：539件（回収率53.9%）

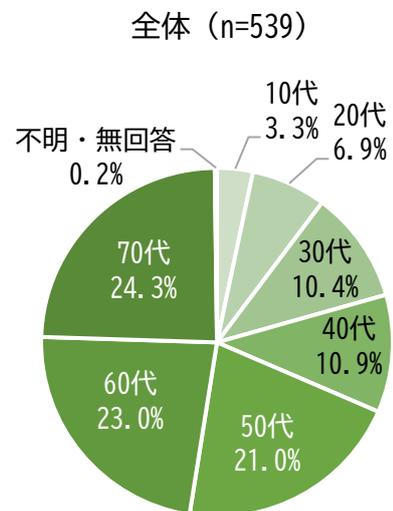
3. 報告書の見方

- 回答結果の割合「%」は有効サンプル数に対して、それぞれの回答数の割合を小数点以下第2位で四捨五入したものです。そのため、単数回答（複数の選択肢から1つの選択肢を選ぶ方式）であっても合計値が100.0%にならない場合があります。本報告書内のグラフ、表においても同様です。
- 図表中において「不明・無回答」とあるものは、回答が示されていない、または回答の判別が困難なものです。
- 図表中の「n (number of case)」は、集計対象者総数を表しています。

Ⅱ. 調査結果

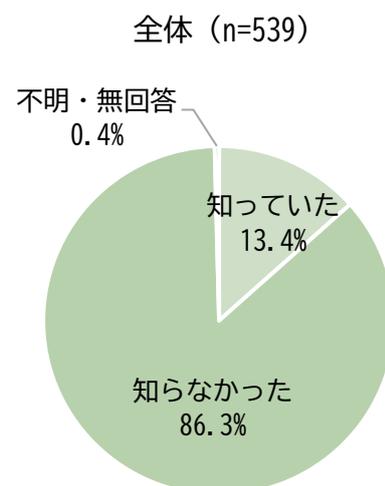
質問1 あなたの年代を選んでください。<単数回答>

		件数	割合(%)
1	10代	18	3.3
2	20代	37	6.9
3	30代	56	10.4
4	40代	59	10.9
5	50代	113	21.0
6	60代	124	23.0
7	70代	131	24.3
	不明・無回答	1	0.2
	全体	539	100.0



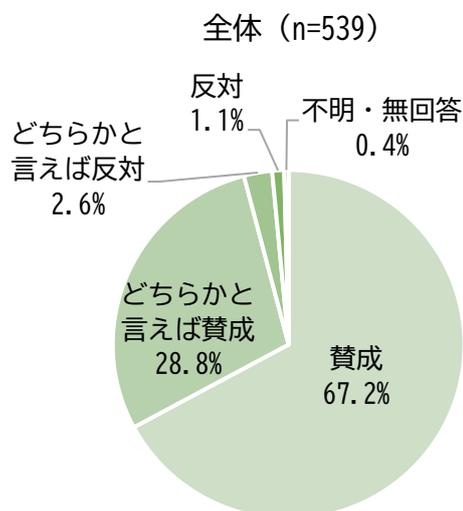
質問2 残骨灰に含まれる金・銀・プラチナ・パラジウムといった有価物を火葬場の施設整備や運営等の財源として活用している自治体(愛知県内では名古屋市や豊橋市)が全国にあります。そのことをご存じでしたか。<単数回答>

		件数	割合(%)
1	知っていた	72	13.4
2	知らなかった	465	86.3
	不明・無回答	2	0.4
	全体	539	100.0



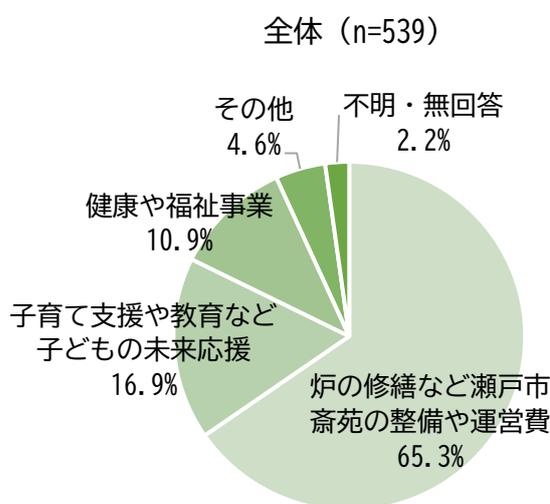
質問3 残骨灰は、尊厳を守り丁寧に処理させていただき、最終的に供養地へ納骨・永代供養することを前提として伺います。残骨灰の中に含まれる有価物を抽出・売却し、瀬戸市斎苑の修繕費等の財源として活用することについて、どのように思いますか。<単数回答>

	件数	割合(%)
1 賛成	362	67.2
2 どちらかと言えば賛成	155	28.8
3 どちらかと言えば反対	14	2.6
4 反対	6	1.1
不明・無回答	2	0.4
全体	539	100.0



質問4 有価物の売却益の用途としてふさわしいと考えるものは次のうちどれですか。<単数回答>

	件数	割合(%)
1 炉の修繕など瀬戸市斎苑の整備や運営費	352	65.3
2 子育て支援や教育など子どもの未来応援	91	16.9
3 健康や福祉事業	59	10.9
4 その他	25	4.6
不明・無回答	12	2.2
全体	539	100.0



年代	「その他」の内容
10代	用途を最初に1つに決めず、年度毎など、その時々で費用が不足しているところに売却益を投入する。
20代	区画の整理。 炉の整備や運営費を削減するための投資に使う。
30代	まかせます。 減税。
40代	用途を決めないとダメですか？現在、必要なところにお金をまわすのはダメですか？ 市の財源に繰り入れれば、その先の用途を制限しなくても良いと思う。

年代	「その他」の内容
	特に制限なし。
50代	財源の活用ということをしらなかつたから。 道路の整備（昨今の事故等が心配）。 瀬戸市を活性化させるための費用に使ってほしい。 有効活用できればどのような用途でもいい。 遺族の意向を確認したうえで、実施するのならいいと考へます（反対の遺族もいると思へます）。 有効活用し、運営費に充てることは賛成します。 高齢者への支援。 なし。
60代	瀬戸市民のためになること、必要なことであれば、①②③など何でも良いと思へます。優先順位は①。 瀬戸市が住みやすくなることに使えると良いと思へる。 動物愛護団体を支援してほしいです。 財源が不足しているところ。 何かに限定する必要はないと思へる。
70代	瀬戸市の収入の1つとする。 売却自体が正しいのか疑問である。 故人の物は全て天国に持って行ってほしい。 特に決めずに一般歳入として扱へませんか。 そんなに親切にできるのなら、所有者の遺族に返す。

質問5 残骨灰の有価物化にご意見がありましたら、ご自由にご記入ください。＜自由回答＞

年代	残骨灰の有価物化についての意見等
20代	今回のアンケートで残骨灰が有価物化することを知りました。残骨灰の使用は倫理的に考へ、本当にいいのかなと最初は思へました。少し調べてみると、売却益が想像以上にあり、「有益に活用するとなら悪くないことかも」と思へました。 QRコードから回答ができると、アンケートに答えやすいと思へました。 瀬戸市の斎苑はとてもきれいでありがたいと思へていたので、ぜひとも活用してほしい、維持していただきたいです。 子育て支援や教育に使うことは断じて反対します。瀬戸市斎苑へ投資して整備や運営費を削減してほしいです。他のことに使わないでください。
30代	質問3について、残された家族が同意すればいいのではないかと 「尊厳を守り丁寧に」ということであれば、まったく問題ないと思へます。 質問4の①のような費用に使われるのであれば、とてもよい取組だと思へます。 独立採算を期待して、質問4を①にしました。有価物化にあたって、新たに設備費用等がかかるのかを知りたいです。 残骨灰を肥料などに有効活用できないか。 賛否両論があるかと考へますが、多死社会を迎えて致し方なく、有効活用を考へるべきかと思へます。 可能なら火葬時に選択できるようにしてはどうでしょうか。

年代	残骨灰の有価物化についての意見等
	<p>賛成ですが、拒否できるようにしておくべきだと思います。ご遺族の意向もあると思いますので。標準を有価物化にできるなら標準にした方がいいかと思います。どちらでもOKな方からいただきやすいかと思います。</p> <p>有価物の売却により、どのくらいの収益があるのかを具体的に教えていただきたい（周知してほしい）。</p> <p>特になし（2件）。</p>
40代	<p>本アンケートは2月21日に郵便受けで受け取りました。発送が遅いのではないですか。</p> <p>どんどん進めてください。大賛成です。</p> <p>活用できるものであれば、活用すればよい。遺族がどうしても拒否とかであれば、別の火葬場が安く利用できるように整備するなど。</p> <p>わが家は子育て世帯なので、できたらそこに使ってもらいたいのですが、金額が大きいのであれば必ずしも〇〇に使うと決めずに、必要なところに使うのはいかがでしょうか？</p> <p>亡くなられた方に感謝したい。</p> <p>有効活用でとても良いことだと思います。</p> <p>質問4の①について。必ず必要なものなので使ってほしい。</p> <p>残骨灰は、基本的には遺族がどうするかを決めれば良いと思う。うちの父が亡くなった時、妹が「全部骨は箱に…」と言い出し、葬儀屋にも、もしもの時は全部入るものも用意できると聞いている。何とか納得してもらい、お墓とお寺に分けて分骨したが、きちんと供養した後は有効に利用すれば良いと思う。いろいろな考えがあると思うが、市の斎苑はなくてはならないものなので、そのために使ってもらえるなら賛成である。</p> <p>施設の維持には費用がかかるので、有効に活用していただきたい。</p> <p>質問2について、テレビで知りました。</p> <p>収支報告をしてほしいです。</p> <p>横領がないように管理してほしいです。</p> <p>遺族の資産のため、自治体が利益を受け取るのは違和感がある。</p> <p>有効に利用させていただくことが大事であると思います。</p> <p>特になし。</p>
50代	<p>このアンケートが届いて初めて、残骨灰の有価物化について知りました。財源としていかになるのかわかりませんが、火葬場の施設整備や運営に使われるのは良いことだと思います。アンケートにある子育て支援や福祉事業に使われるのは賛成しかねます。</p> <p>知った上で、今まではどうしていたのですか？処分しているのですか？</p> <p>遺族に確認をされたことが1度もなかったので、複雑な思いがあります。今回の知らせを受け、20年前に父を亡くしていることもあり、「あっ、そういうことがあるのか」と、もしかしたら何か残っていたのかもしれないと思いました。</p> <p>レアメタルという言葉を目にするようになって久しい昨今ですが、このような取組があることを、今回初めて知りました。身の回りのありとあらゆる物が海外依存せざるを得ない世の中にあり、画期的なものと思われるので、私としては賛成に1票を投じさせていただきます。</p> <p>個人の尊厳を守るという前提が遵守されるよう、市によるしっかりとした管理や監督を望みます。</p> <p>今までこのようなことが行われていることをまったく知らなかったので、賛成か反対かと聞かれても答えようがありません。まず、残骨灰から抽出というのはどういうことなのか？指輪等の金属が燃えきらず、そのままの形で残っているのか、燃えカスとなっているのか？そして、そのままの形なのならきちんと遺族の方の了解を得て売却をするのか？などの疑問点が多く、賛否の判断ができ</p>

年代	残骨灰の有価物化についての意見等
	ません。もし、今後この計画を進めるのなら、きちんと市民を納得させるように説明をしてから実行した方が良いと思います。
	法律の問題がなければ、積極的に活用してほしいです。財源として補えるのであれば、価値のあるものを活用することは良いことだと思います。
	もし自分だったら、有価物化によって住んでいた地域に貢献できるなら、すごくうれしいと思います。
	今後、斎苑の需要が高まるにつれて、修繕費等の維持費をかけていかないと、故障などの不測の事態も発生すると思います。予防保全も必要であり、費用もかかると思いますので、今回の提案は1つの策だと思いました。但し、個人の思いもあるので、たくさんの方の意見を聴いて決めていただけたらと思います。
	概ね賛成ではあるが、残骨灰は1体1体供養されるのか、それともまとめて供養されるのか、よくわからない部分が多く、判断がまとまらない。また、なぜ実施しているのが名古屋市と豊橋市の2市だけなのか？抽出するための設備を整えることに大きな費用がかかるのか？それとも心情的なものなのか？そういう点も気になる。様々な問題がある程度クリアされ、有効に使えるなら賛成としたい。
	名古屋市が実施している残骨灰の有価物化をして財源にするのであれば、まずは名古屋市長のように瀬戸市長も市長報酬を減らし、市職員の削減や市議会議員の定数削減・報酬削減など、徹底的に行ってから考えることである。ほかにも無駄なことを削減して、市民の市税を削減、かつ財源がなくなった時に初めて検討してほしい。
	質問4での使途について、すべて公平にしてもよいかと思います。
	できるだけ親族に返してほしい。40代・50代は何の支援もない。税金など支払いが増えるばかりなので、40代・50代に還付をしてもらえると嬉しい。
	収骨した際に、有価物が残っていることをご家族にお伝えして、了解を得られた場合は良いと思います。少しでも残したいと思うご家族の気持ちを優先に！
	合理的で良いと思います。
	特にありません。意見が思い出せないです。
	質問4について、売却益までの関わる経費や企業を明確に知らせるべきです（中抜きなどNG）。財源として活用することは合理的な面もありますが、遺族の感情や倫理観といったデリケートな面に配慮して、きちんと説明がなされた上での同意を得ることが大切です。また、お金の使い道と売却のためにその他の企業が儲かるシステムであれば、税金の無駄遣いになると思います。日本人は死に対する特別な感情があると思うので、遺骨に対しては慎重に考えるべきです。
	ご遺族への説明・理解を得る必要性がある。
	他の自治体ならともかく瀬戸市は税金も高く、公務員の給与も高い。まずはそういったところを見直した上で議論してほしい。
	利用できるなら利用すれば良いと思う。
	1,000人の市民の方への郵送代・用紙代がもったいないと思います。それだけで250,000円以上もかかっていると思います。その金額も瀬戸市斎苑の運営費に使うべきだと思います。アンケートは斎苑の使用時に記入してもらえると良いと思いました。
	火葬場での作業ですので、そのまま斎苑の運営などに使うべきだと思います。先日、知人の告別式の後、港区の火葬場への移動がとても遠く感じ、高齢の方々はとてもお疲れのようでした。非常に難しいことですが、もう少し炉の数が増えると良いと思います。
	有価物が遺族の目にされる前に、事前に取り除かれることがないよう、あくまで残骨灰からの抽出分であることが必要だと思う。

年代	残骨灰の有価物化についての意見等
	<p>売益として年間いくら発生するのかを知りたい。法的な制限があるかもしれないが、残骨灰の永代供養に税金が使われるのであれば不要だと考える。焼却灰の費用に対して、残骨灰の費用が高価なのではないか？</p> <p>瀬戸市に貢献した方々の残骨灰です。必ず炉の修繕、整備に使ってもらいたいです。市の事業は幅が広すぎて何を指すのかわかりません。議員・役職員の個人の給料やボーナスに使うのは間違いです。1か月、半年、1年間などのスパンはわかりませんが、どのくらい収益があり、何にどのくらい使ったのかを嘘や偽りなく報告すべきです。</p> <p>一連の流れを広報などで透明化してほしい。</p> <p>特になし。</p>
60代	<p>処理するのであれば有効利用した方が良いと思う。何に対してという域については、検討の余地がある。</p> <p>昨今、金・銀などの価格が高騰しており、そういった有価物も残骨と一緒に納骨されているのであれば、価値あるものを有効利用する方が良いと思います。</p> <p>有価物を売却して市の財源として利用することは良いと思いますが、残骨は遺族のものなので、1件1件遺族に同意を得た上で、市の財源として利用するのが良いです。最初からすべて市が処分して利用します、と決めてしまうのはおかしいと思います。</p> <p>市の施策に対してこのようなアンケートをとってくださることは、市民として大変ありがたいですが、1,000人は少なすぎませんか。せめて5,000人とか1万人など、瀬戸市の人口を考えてもっと対象数を増やしてください。</p> <p>有効に利用していただければ良いと思います。</p> <p>有価物がどれだけ出るか、1年に1度、市民に報告していただきたいです。</p> <p>瀬戸市民以外の方の利用も今後増える可能性がある中で、その関係者の納得が得られやすいのは（質問4の）①だと考えます。いつか建て直すこともあると思うので、少しでも財源を確保して、将来に備える必要があります。</p> <p>質問4の①であれば賛成。それ以外なら反対。</p> <p>個人の金・プラチナ等は、その家族に所有権があるのではないですか。法律的にクリアできるなら、市が遠慮なく使用すれば良いと思います。</p> <p>質問4の①に○をつけましたが、その都度、必要な案件に利用してもらえればと思います。</p> <p>市民のためであれば、有効に活用したら良いと思います。これからも火葬は必要ですので、その修繕や市斎苑の整備・運営のために使うのなら良いと思います。</p> <p>修繕費は税金等で賄っていると思います。このような事例を知り、良いことだと思いました。</p> <p>残骨灰の有効活用を初めて知りました。今まで瀬戸市斎苑でこのような取組をもっと早く始めてこなかったのが本当に残念です。死は誰にでも平等に訪れるものです。自分の最期の施設、愛する家族の心を癒す場として、古い施設など残念な場所は何度か経験してきました。瀬戸市も今後、素敵な斎苑であつたら、将来お世話になる時も安心です。積極的に残骨灰の有効活用をして、斎苑施設の保持・改善に取り組んでください。</p> <p>限られた資源は大切に使うのが重要だと思います。</p> <p>そこまでして金がほしいか？ほかにやることはないのか？</p> <p>社会の役に立つのが1番だと思います。</p> <p>少しでも財源が潤うなら大賛成。斎苑以外のことで売却益を使用することには反対。</p> <p>貧乏な自治体である瀬戸市のような市は、今までやっていないこと自体が遅いと思います。関係者が搾取したりせず、正しく使われることに期待します。</p>

年代	残骨灰の有価物化についての意見等
	<p>正直、突然のアンケートで驚いています。残骨灰から有価物が抽出できるという話もこちらの勉強不足で初耳でしたし、また、どれくらいの量の残骨灰からどれくらいの量の有価物が得られるのかなど、知識・データ（他市の例など）の提示もないままでは即答できかねると思います。要するに、死生観・倫理観を問いていると思いますが、唐突なアンケートの前にもっと広く、詳しく発信した方が良くと思います。</p> <p>有価物の活用が決定したら、どのように使われるのかの詳細を広報等で市民に知らせてほしい。多くの市民の声を聞き、話し合いを持ってから決定していただければありがたいです。</p> <p>大賛成ですので、売却益の有意義な用途について期待します。</p> <p>残骨灰について何も知りませんでした。有価物があるのであれば活用したら良いと思います。ぜひ進めてください。私は最期に瀬戸市に貢献できて嬉しく思います。</p> <p>SDGs 推進。</p> <p>年間でどのくらいの財源になるのか分かりません。確保できるものがあるならば利用させていただくことに早く着手してください。瀬戸市で最後まで暮らす方が多くなるような取組に使っていただけるといいです。がんばれ瀬戸市。</p> <p>有価物を活用している自治体のデータを示してほしい。残骨灰の中にどれくらい含まれていて、どの程度の財源になっているのか、そもそもの部分が抜けているので判断しづらい。</p> <p>遺族へ返していると思っていたので意外でした。なんとも言えない気持ちになりました。</p> <p>有価物化できるのであればよいことだと思います。</p> <p>有価物化で得られる収益を将来の斎苑施設の改修・建替の資金としてください。</p> <p>火葬件数によって財源が変わってくると思いますが、他都市の例を挙げてほしいです。財源がいくらあって、どのくらいのコストがかかっているのか、数字をアンケート用紙に記入していただけたら、もっとわかりやすかったと思います。財源にもよりますが、古い水道管などの整備に充てるのでしょうか。その他、歯科に金歯・銀歯などを売却して財源にしているのでしょうか。私にはわかりませんが、そういったものも活用できれば良いですね！！捨てるのはもったいないと、ふっと思ってしまいました。</p> <p>現在、瀬戸市住民だった人と市外の人では火葬に係る費用が違います。そのため、行政が葬儀費用の一部を補助しています。住んでいる地域に火葬場がない場合はやむを得ないことだと思います。もう少し配慮した運営を考えていくことも必要ではないかと思っています。</p> <p>今までそうしてなかったということですね。では、今まではどうしていたのかが気になります。</p> <p>特になし（4件）。</p>
70代	<p>売却金額は公表してほしい。</p> <p>最近、何でも子育て支援への予算しか動いていない気がします。高齢者に対してもお金を使うべきです。斎苑の整備や運営費でしたら、瀬戸市民のどなたにでも平等なサービスであり、お世話になるので妥当かと思います。実際、祖父母、父母の火葬でお世話になるのは子か孫達ですから。</p> <p>以前に中日新聞で、他の自治体の取組記事を読み、良い取組だと思っていた。新聞記事には年間で数千万円になる場合もあり、市の財源に役立てていると記載されていました。</p> <p>高齢化社会ですので、斎苑の整備、運営等に役立てることができれば、大変良い取組だと思います。斎苑で出た残骨灰なので、斎苑の施設整備に使用されるべきだと思います。</p> <p>特になし。もし決めかねているのであれば、市議会で決めるべき。</p> <p>当方、墓じまいで大変。金が莫大です。公益墓地でない。犬ですがお世話になりました。共同供養です。</p> <p>早く実施していただきたい。お役所仕事ではダメ。</p>

年代	残骨灰の有価物化についての意見等
	<p>これまで何も問題なく、これからもそうでありたいと思います。質問4で①にしたのは、私の年齢（70代後半）を思うと、長く瀬戸市に住み続け、斎苑での活用がありがたいと思っています。</p> <p>瀬戸市民として、有意義な方向に進んでほしいです。有効活用して無駄のないように進めてください。今まではどのような処理をしていたのかが疑問です。</p> <p>死後、残骨灰が何らかの役に立つのであれば役立てたい。</p> <p>お疲れ様でございます。日頃、瀬戸市民の為に切磋琢磨ありがとうございます。アンケートを拝読いたしました。頭ごなしに残骨灰の活用云々のお話ですが、ずばり、これって窃盗、強奪になりませんか。遺族に何の承諾も得ずに、勝手に火葬場の施設整備や運営などの財源に云々のお話ですが・・・。</p> <p>私の亡くなった母親のことですが、両膝の軟骨摩耗で人口関節を入れていました。人口関節はご承知の通り、チタン合金やコバルトクロム合金、セラミック、超高分子量ポリエステルなどでできているものと認識しています。別にその素材を欲しているのではなく、母親の体内にあり、母の形見と思っていましたが、斎場側（東大阪在住）の方は何も語らずに淡々と儀式を終えました。親族一党が集まっている中、「人工関節を下さい。」とも言いにくく、時間が過ぎ何事もないように葬儀が終わったのを記憶しています（別の言い方をすれば、金歯とか体内に収まる換金性のあるものがある場合も同様かと思えます）。</p> <p>どこのご家庭でも誰かが何かをと思っていないですか。雰囲気的に何も言えなかった、言ってはまずいのか等、誰もが思い当たることがあると思えます。</p> <p>「残骨灰は遺骨の一部であり、遺族感情に配慮してほしい」とか、「遺骨は亡くなった人を感じるものとして大切にされてきた」と、ある宗教団体のメッセージがあります。また、ある書物には「残骨灰の扱いは自治体任せにされてきたことは否めない、遺骨という大切なものであるからこそ宗教界や専門的知見を持つ人が入って論議すべではないか。」と書かれています。その他、「骨壺に収骨した後に残った骨は遺骨ではなく火葬場管理者の所有」などの言葉もあります。</p> <p>様々な考えがあると察しますが、斎場で焼骨する前に書面にて一筆頂く、これしかないでしょう。自治体の焼却許可証の一部に上記の文面を入れてはどうですか。この際、自治体や斎場側がどうのって言っても答えは出にくいでしょう！私の意見です。</p> <p>「公僕」とは？意識改革。瀬戸市の将来的ビジョン。公助、共助、自助の相互補完（プラン、ドゥー、チェック機能体制の構築）。市民の民主的精神と多くの優秀な市議会の英知をもって将来展望を明確な明るいものとしてお示してください。</p> <p>残骨灰を炉の修繕やメンテナンスの費用に充てるのは問題ないと思います。</p> <p>瀬戸市斎苑で使用すればいいと思います。質問4の2、3に使うのは反対です。同じ施設内で使えばいいと思います。</p> <p>金歯を思いましたが、他には何がありますか。また、どのように取り出していますか。</p> <p>全体的な考え方だが、死者の金目のモノをはぎ取るような悍しい行為はよくない。行政はもっと考えるべきやるべきことがあるのではないか。※芥川龍之介の小説「羅生門」の世界の現代版を伺わせる想いがした。</p> <p>活用できるのであれば是非すべきと思います。</p> <p>特になし（6件）。</p>
80代	命をつなぐ意味で子育て支援に使えようかと思っています。

瀬戸市斎苑
残骨灰の取り扱いに関するアンケート調査
【調査結果報告書】

発行年月：令和7年3月

発行：瀬戸市

編集：瀬戸市 市民生活部 生活安全課（瀬戸市斎苑）

住所：〒489-0893 愛知県瀬戸市春雨町38

T E L : 0561-82-8800(直) F A X : 0561-82-9214